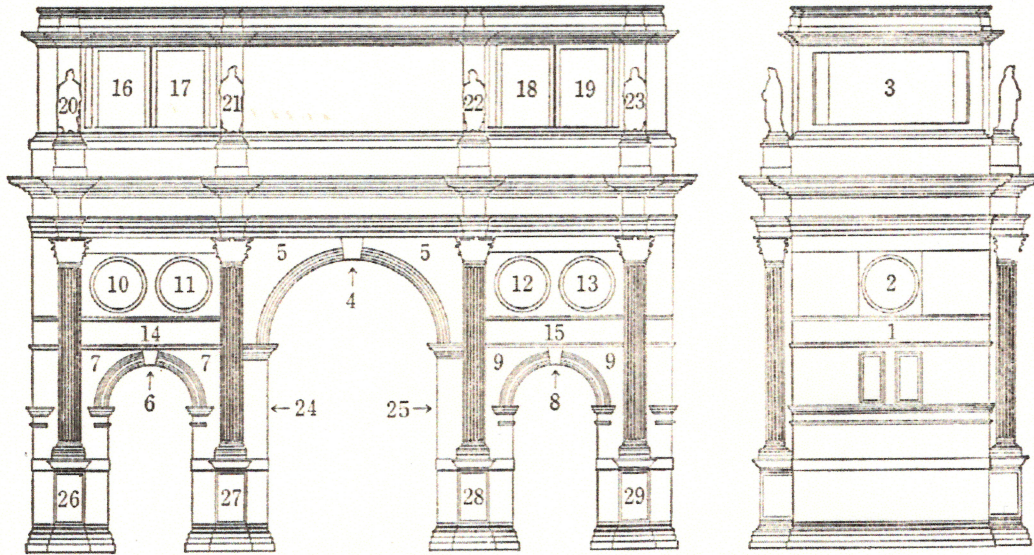


戦勝顕彰碑としてのコンスタンティヌスのアーチ門

豊田浩志

I コンスタンティヌスのアーチ門の同時代製作物について

1) 大方の内容は青柳氏（1990 年）が紹介済みであるが、ここではそこでなぜか触れられていない東西脇通路内の彫像と、詳細な検討が省かれている円柱台座 pedestal 部分レリーフも射程に入れ、とりわけ神像・軍旗類を中心に検討する。



挿図201 コンスタンティヌス凱旋門，浮彫の位置

2) 横長レリーフ（東西 1, 南北 14,15 の、計 6 面）



西 1 : Trier 出陣 (Profectio)



南 14 : Verona 包攻戦 (Obsidio)



南 15 : Milvius 橋の戦闘 (Proelium)